



今月のテーマ展示  
図書館職員の  
オススメする本

“子どもにもっと本を”という願いから、4月23日～5月12日は「子ども読書週間」となっています。図書館職員が小学校低・中・高学年、中高生に向けてオススメしたい本を選書しました。本に親しみ、読書の楽しみや喜びを知ってもらえたらうれしいです。



「ムムさんのまほうの  
ケーキ屋さん」  
コンドウ アキ/作

魔法使いのムムさんの店は、いつも大人気。おいしくて楽しいおかしやケーキがいっぱい並んでいます。そんな大忙しの店にお手伝いに来たのは、ミミという小さな小さな黒猫で…。不思議なケーキ屋さんの温かいお話。



「博士はオカルトを  
信じない」  
東川 篤哉/著

幽霊がやったとしか考えられない！両親が営む探偵事務所の手伝いで不思議な出来事を目にした中2男子の晴人は、自称・天才発明家のアラサー博士にオカルト事件を相談するが…。『季刊lasta』連載を改題・加筆修正。



- 串間市立図書館  
☎ 72-1177
- 開館 = 午前10時～午後6時
- 休館日 = 毎週月曜日
- HP = <https://www.city.kushima.lg.jp/library/index.html>

新刊情報

- そして誰かがいなくなる(下村 敦史/著)
- のち更に咲く(澤田 瞳子/著)
- 鳥人王(額賀 滯/著)
- 望月の鳥(阿部 智里/著)
- 芸能界(染井 為人/著)
- 走無常(田中 芳樹/著)
- 国歌を作った男(宮内 悠介/著)
- 悪魔の審判(神永 学/著)

図書館からのお知らせ

スマートフォンで図書館の利用者カードを提示できるようになりました。初回に図書館でパスワードを発行し、図書館のホームページより「マイページログイン」-「Web利用者カード」を選択してください。スクリーンショット保存が便利です。

市長コラム

元気な  
100歳に向けて

最近、10分間のストレッチ体操を始めました。健康維持のため毎朝と決めて始めましたが、3日目で全身が痛くなり、少しずつ頑張ろうと2日に1回にすると、早出の出張や雨天により風呂場での足踏み運動だけではできず、なかなか習慣化できない今日この頃です。「100歳健康づくり」を市政目標に掲げ私自ら市民のモデルとなるべく、日々の運動を無理のない計画で楽しく行っています。

さて、東京大学名誉教授の養老孟司さん(医学博士)は雑誌のインタビューの中で、「花鳥風月を心に持っていない人は、人生はもっと楽になるはずです」「あれこれ考えずに気分がいいことを大切にしてください」などと話されています。



【本城地区・おにつか農園】川井富士男さん撮影 「ほほえみ」

うたごよみ

「短歌」 串間短歌会選

掌でそつと十字に豆腐切る  
水の冷たさ春待つ朝

上小路 吉開 美穂

沖つ鳥鳴の一群れ眠れるを  
生簀通いの船大回り

大平 城敏

子と孫で正反対の育児かな  
今が大事か末が大事か

上小路 野田 隆

幼き日山路に見たる杜鵑草  
根つこ躰ひ花咲くを待つ

霧島 清水 しづ子

さくら色のオコゼの切身  
鍋にしてはふはふ食ふも  
独りは侘し

千葉県 坂本 不二子

「俳句」 あさひ俳句会選

若葉風  
片方だけのイヤリング

上小路 岬 カンナ

畦道を足の向くまま  
春の風

仲町 藤原 淑子

石臼の転がる庭の  
枯すすき

仲町 木島 幸子

春障子  
開ければ清しき風来たる

春日 水元 栄子

はつゆきや  
地に届くもの届かざるもの

上小路 木島 サイ子

うたごよみに掲載する写真を募集しています。まちの魅力を再発見できる写真のご応募をお待ちしています。

問 総務課秘書広報係 ☎72-4559

\*短歌・俳句の投稿は  
■短歌 清水しづ子さん(☎72-5546)  
■俳句 又木 順子さん(☎72-0159)